

選手村地区エネルギー検討会議（第 2 回） 議事概要

(1) 日時・場所

平成 28 年 12 月 16 日（金） 9 : 30 ~ 11 : 00

都庁第二本庁舎 31F 特別会議室 21

(2) 議事要旨

○水素供給事業について

- ・ 『実施にあたっての留意点』は、選手村地区に限らず、今後の日本における水素供給事業の普及において整理が必要な内容と考えられ、大会を契機とした規制緩和など、実施に向けた調整を重ねていく必要があるとの議論がなされた。
- ・ FC バスへの水素供給に要する時間の短縮は、バス事業者側のコストダウンにも繋がることから考えられるため、水素供給を行う時間帯や時間ごとの受入台数など、FC バス運行面での調整が必要との意見が示された。

○東京 2020 大会時における取組について

- ・ 大会を契機として、水素利活用の取組を国内外にどのように PR するのか、日本の技術をいかに活用していくのかについて、引き続き検討が必要との議論がなされた。
- ・ 大会時のショーケースとしての取組と、大会後の事業化を前提とした取組について、切り分けて検討することが必要との議論がなされた。

○エネルギーマネジメントについて

- ・ スマートシティの実現によるまちの価値向上を目指し、エネルギーマネジメントの取組とタウンマネジメントの取組を連携させる体制について検討すべきとの意見が示された。

(3) スケジュールについて

- ・ 次回は年度内に開催予定